# 第１回　地域連携推進会議（ＨＡＮＡ事業所）議事録

・開催日時：2026（令和 8）年 1 月 29 日（木）10:00～15：00

・出席者

事業所長、ＨＡＮＡ管理者（サービス管理責任者）、GH 生活支援員、利用者、利用者家族（保護者会会長）、地域の関係者（大館町）２名、福祉に知見のある方（ファーム仁王）、盛岡市担当者　　計９名

・議題

１．開会挨拶（ヒソプ工房所長）
　地域連携推進会議の主旨と役割について説明

２．出席者紹介

３．ヒソプ工房、グループホームＨＡＮＡ事業所の紹介（スライドを使い説明）

４．議事

１）地域との連携・理解の促進
　・障害について→（障害特性について説明）
　・近隣からの苦情等について→（地域との関係は良好で苦情等はなし）
　・地域行事のご案内→（スポーツ大会、祭りなどの参加）

２）サービスの透明性・質の確保
　・利用者の日常生活の様子について→（各ホームの特徴など、様子の説明）
　・運営状況の報告→（利用者支援体制の説明と状況の説明、資料あり）
　・ＢＣＰ（業務継続計画）の策定状況について→（ＢＣＰの説明とＧＨ用の策定について説明）

３）利用者の権利擁護
　・虐待、事故、ヒヤリハットの報告→（2 件の事故とヒヤリハット利用者把握 3 件、服薬関係 3 件の報告、資料あり）
　・利用者の意向について→（モニタリング時に本人同席で意向確認している旨の説明）

４）質問・その他意見交換

５．昼食

６．施設見学（ＧＨＨＡＮＡ→ＧＨピース→ＧＨポミエ→ＧＨコパン→ＧＨハピネス）

７．閉会

・協議内容、意見など

○ホームでの食事に関してどういうものを提供しているのか。

⇒ホームメンバーの支援度に合わせて提供方法を変えている。食材の購入から行っているホームとタイヘイのチルド総菜を使用しているホームがあることを伝える。

○自転車の事故報告に対して関心度が高かった。利用者さんや事業所としてはどのような保険に入っているのか。

⇒今回の自転車事故をきっかけに、改めて保険加入の確認、周知を行っていることも報告。

○盛岡市の担当の方から利用者さんに、ホームメンバーや世話人との関係、休日の過ごし方、食事のことなど普段の生活の様子に関しての質問があった。

⇒（利用者）今のホームには長くいるし、楽しい。世話人さんとも話しやすいから良いということを戸惑いながらも答えている。

○グループホームの見学について

⇒５ホームそれぞれ利用者が使いやすいように工夫されているのがわかった等の感想があった。

○今回の説明に使用した資料（障害特性・ヒソプ工房事業所全般の説明スライド資料・ＨＡＮＡ事業所運営状況・事故、ヒヤリハット）については、事業所にて保管しているので、いつでも閲覧できます。）